

家畜保健衛生所たより



台風7・8号が来ています！！



台風により、冠水や道路の寸断など、畜産経営に影響の出る被害が発生する可能性があります。減災のための取組に努めましょう。

【事前の対策】



1. 畜産施設については、損傷、倒壊等为了避免するため早めの点検を行い、必要に応じて補修を行う。
2. 畜産施設への浸水の恐れがある場合、溝を掘るなどの対策を講じる。あわせて、飼料置き場にブルーシートを被せるなどして暴風雨に備える。また、畜舎への浸水等による家畜への被害に備え、事前に避難場所の確認などを行う。
3. 停電や断水等への対応を確認し、必要に応じて発電機等の手配をするとともに、搾乳作業やバルククーラーの冷却に支障のないよう、万全を期す。

【事後における対策】



1. 飼料作物・飼料

冠水や浸水等の被害を受けたほ場においては、速やかな排水に努める。冠水によって変質した飼料は廃棄し、飼料タンク内の点検や飼料庫の通風を促す。

2. 家畜

個体観察を徹底し、疾病の早期発見とまん延防止に努める。

3. 畜舎

畜舎、牧柵、防鳥ネット等の施設の破損、汚染がないかを確認し、必要に応じて補修、洗浄、消毒を行うよう努める。堆肥舎、牛舎から流出した堆肥や家畜ふん尿は速やかに回収し、消石灰等散布を行う。濡れた敷料は除去し、乾燥した敷料に交換する。

山梨県東部家畜保健衛生所

電話・・・055-262-3166 FAX・・・055-262-3108

夜間の連絡は・・・090-5535-8005

土日・休日の連絡は・・・090-5535-8005または090-5544-7868